

視線推測によるサイト内関心検知

サイト分析及びリターゲティング広告サービスβ版

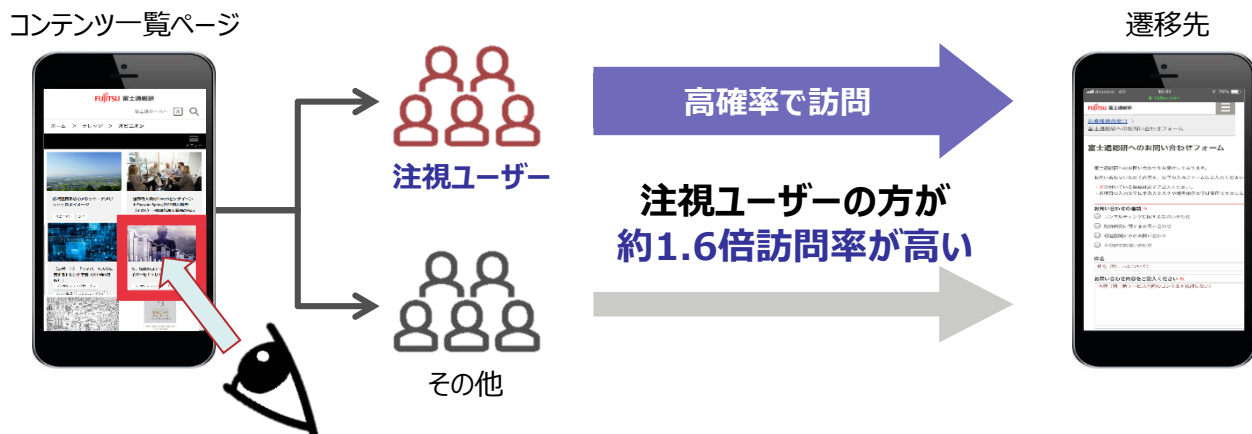
Gaze Analyzerの開発

- オウンドメディアの運用において、ユーザーがページ内のどこにどの程度興味を持ったのかを把握することは、サイト改善や集客施策において重要です。
- 従来は、ページに来院したか否か、どのあたりをクリックしたかといった操作ログを活用して、全体的な導線やページ内の注目範囲を把握することしかできませんでした。
- 個人がコンテンツ内のどこに興味を持っているかを把握するために、株式会社ヒトクセは、スマホの操作ログから、**視線を推測するGaze Analyzer**を開発しました。



Gaze Analyzerの効果

- 富士通総研と株式会社ヒトクセは、Gaze Analyzerの効果を確認するため、実証実験を行いました。
- テストサイトのアクセスログをGaze Analyzerで取得し、あるコンテンツに注視したユーザーとそれ以外のユーザーとで、遷移先の訪問率を比較したところ、注視したユーザーの方が、遷移率が1.6倍高いことが確かめられました。
- つまり**注視したユーザーを特定できた**と考えられます。また、今後もGaze Analyzerの精度を高めていく予定です。



活用イメージ

- 縦長のランディングページやコンテンツの多いECサイトやメディアサイトなど、サイト分析が困難な場合に効果を発揮します。
- コンテンツの出し分けやリターゲティング対象者の選別、バナーやキャッチコピーの変更などに活用いただけます。

効果を発揮するサイト例

縦長のランディングページ

タイル状のページ

活用例

訪問ユーザーの興味のあるコンテンツを
出し分けられるからCVしやすくなった！

CV率の高いコンテンツを把握できて、そ
れを閲覧したユーザーだけに広告配信した
ので広告費は2/3まで削減できた！

ユーザーの興味があるキーワードが分かる
から、バナーキャッチコピーの検討がラク！

β版サービス

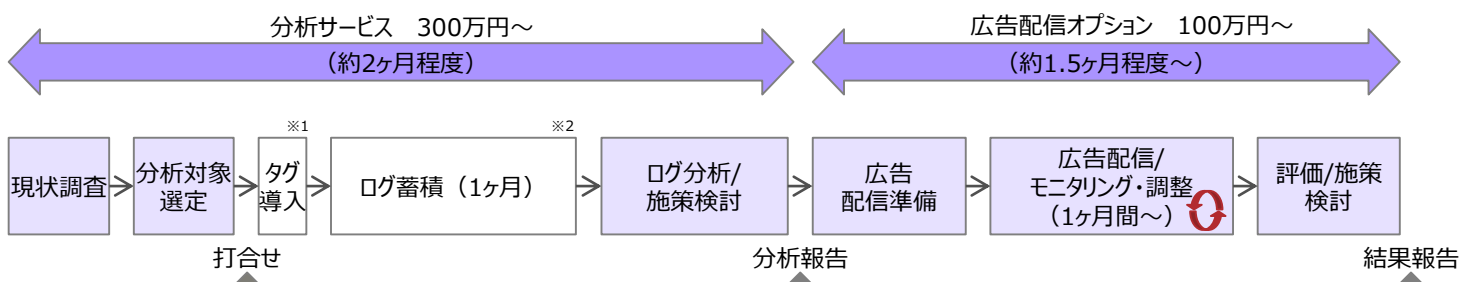
- 富士通総研は、Gaze Analyzerを活用したサイト分析サービスをβ版としてご提供しています。
- ログデータの集計イメージと、分析サービスプロセス概要を示します。

【ログの主計イメージ】

フィード(行)	フィード(列)	PV	画面イン率	注目率	クリック率
1行目	1列目	1,243,124	92.3%	9.3%	0.1%
1行目	2列目	1,233,444	92.3%	7.5%	0.15%
2行目	1列目	2,000,333	83.6%	10.1%	0.17%
2行目	2列目	1,456,789	83.6%	6.1%	0.12%
3行目	1列目	1,234,567	74.3%	12.1%	0.1%
3行目	2列目	2,111,333	74.3%	4.2%	0.05%

対象URL	ユーザーが注目した文言	CV到達率(購入等)	注目したユーザー割合
平均	-	14.1%	5.7%
/bihada/sample	今だけ！人気の美容液がトライアルサイズが登場	30%	4%
/bihada/192.html	吸収してからめとる、...	25%	6%
/bihada/shouhin/02	使用方法 1.手を洗い...	20%	2.2%
...	...		

【サービスプロセス概要】



※1：データを蓄積するに際し専用タグの設置が必要になります。タグの設置は原則お客様自身で設置いただけます。タグの挿入後は弊社にてタグ発火テストを実施します。

※2：ログ蓄積対象は、cookie受入を許可しているブラウザのみ計測が可能です。万が一システムトラブルが生じ、計測に支障がきたした場合はシステム改修後に同期間計測を行います。

※このカタログにはGetty Imagesの画像を使用しています。

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

2019年10月

お問い合わせ先

株式会社富士通総研

コンサルティング本部 ビジネスサイエンスグループ

〒105-0022 東京都港区海岸1-6-1 ニューピア竹芝 サウスタワー 11階 TEL:03-5401-8394